

(19) 日本国特許庁 (JP)

(12) 特 許 公 報 (B2)

(11) 特許番号
特許第4308151号
(P4308151)

(45) 発行日 平成21年8月5日 (2009.8.5)

(24) 登録日 平成21年5月15日 (2009.5.15)

(51) Int.Cl.

F I

HO4W 12/06 (2009.01) HO4Q 7/00 183

HO4W 4/12 (2009.01) HO4Q 7/00 130

GO6F 13/00 (2006.01) GO6F 13/00 610Q

請求項の数 10 (全 11 頁)

(21) 出願番号	特願2005-1949 (P2005-1949)	(73) 特許権者	502032105
(22) 出願日	平成17年1月6日 (2005.1.6)		エルジー エレクトロニクス インコーポ
(65) 公開番号	特開2005-218081 (P2005-218081A)		レイティド
(43) 公開日	平成17年8月11日 (2005.8.11)		大韓民国, ソウル 150-721, ヨン
審査請求日	平成17年1月6日 (2005.1.6)		ドンボーク, ヨイドードン, 20
(31) 優先権主張番号	2004-006331	(74) 代理人	100078282
(32) 優先日	平成16年1月30日 (2004.1.30)		弁理士 山本 秀策
(33) 優先権主張国	韓国 (KR)	(74) 代理人	100062409
			弁理士 安村 高明
前置審査		(74) 代理人	100113413
			弁理士 森下 夏樹
		(72) 発明者	キム ジョンファン
			大韓民国, ソウル, ドンジャクグ,
			フックソック 1ードン, 159-1
			6
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及び方法

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受信側移動端末機であって、
該受信側移動端末機は、
メッセージと、該メッセージを作成した発信装置の類型を示す発信類型情報と、認証状態情報と、発信者電話番号とを検出し、
該検出されたメッセージと、該検出された発信類型情報と、該検出された認証状態情報と、該検出された発信者電話番号とをディスプレイ装置に表示し、
該発信装置の類型は、移動端末機、有線電話機およびコンピュータを含み、
該発信類型情報、該認証状態情報および該発信者電話番号は、該発信装置により該メッセージとともに伝送される、受信側移動端末機。

【請求項 2】

前記メッセージは、短文メッセージと、長文メッセージと、マルチメディアメッセージとのうちの 1 つである、請求項 1 に記載の受信側移動端末機。

【請求項 3】

前記発信装置は、公衆網を介して MSC (Mobile Switching Center) に接続されている、請求項 1 に記載の受信側移動端末機。

【請求項 4】

使用者によって入力された発信者電話番号が、移动通信システムに登録された固有番号であるか否かを、前記認証状態情報が示し、前記受信側移動端末機は、該移动通信システ

10

20

ム内にある、請求項 1 に記載の受信側移動端末機。

【請求項 5】

前記ディスプレイ装置は、液晶表示装置（LCD）である、請求項 1 に記載の受信側移動端末機。

【請求項 6】

受信側移動端末機により、メッセージと、該メッセージを作成した発信装置の類型を示す発信類型情報と、認証状態情報と、発信者電話番号とを検出することと、

該受信側移動端末機により、該検出されたメッセージと、該検出された発信類型情報と、該検出された認証状態情報と、該検出された発信者電話番号とをディスプレイ装置に表示することと

を包含し、

該発信装置の類型は、移動端末機、有線電話機およびコンピュータを含み、

該発信類型情報、該認証状態情報および該発信者電話番号は、該発信装置により該メッセージとともに伝送される、方法。

【請求項 7】

前記メッセージは、短文メッセージと、長文メッセージと、マルチメディアメッセージとのうちの 1 つである、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 8】

前記発信装置は、公衆網を介して MSC (Mobile Switching Center) に接続されている、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 9】

使用者によって入力された発信者電話番号が、移動通信システムに登録された固有番号であるか否かを、前記認証状態情報が示し、前記受信側移動端末機は、該移動通信システム内にある、請求項 6 に記載の方法。

【請求項 10】

前記ディスプレイ装置は、液晶表示装置（LCD）である、請求項 6 に記載の方法。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、移動通信システム(Mobile Communication System)に関し、特に、移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及びその方法に関する。

【背景技術】

【0002】

一般的に、移動通信システムは、使用者が BS (Base Station: 以下、BS と称する。)によって形成されるサービス領域内で移動しながら、MSC (MobileSwitching Center: 以下、MSC と称する。)のスイッチング制御を通じていつでもどこでも直ちに相手を無線呼出及び無線接続して通信できるシステムで、移動通信関連技術の発達によって音声信号を利用した通信だけでなく、データ通信及びマルチメディア通信も可能である。

【0003】

このような移動通信のために使用される MS (Mobile Station: 以下、MS と称する。)は、実際に使用者が通信のために使用される時間が少なく、待機(Standby)状態で携帯する時間が大部分であるため、前記 MS の使用時間または運用率が低い。このような MS の低い運用率を高めるために移動通信サービス事業者は、付加サービスを開発して提供しているが、前記付加サービスとして、オンラインゲーム(OnlineGame)、無線インターネット(Wireless Internet)接続、文字メッセージ伝送及び映像メッセージ伝送などのサービスが提供されている。また、前記 MS の製造者が開発して提供する付加サービスとしては、電話番号帳管理、メモ作成、メッセージ作成、スケジュール管理、ゲーム、カメラ機能、電子計算機、アラームなどの多様な機能がある。

【0004】

前記 MS によって提供される付加サービスのうち、最も一般的に使用される文字メッセ

10

20

30

40

50

ージ伝送機能は、前記MSによって提供される記号、数字、文字及び図形などを利用して相手に所望の内容のメッセージを簡単に正確に伝達することができる。前記文字メッセージ伝送機能は、チャネル(Channel)を占有する時間が非常に短いため、通信費用が低廉で、さらに、非実時間伝送方式であるため、相手のフックオフ(Hook Off)に関係なく所望の内容を正確に伝達できるという長所がある。

【0005】

このとき、前記文字メッセージを送信する発信類型は、一般有線電話機に文字端末機を接続して伝送する方式、インターネットにコンピュータを接続して伝送する方式及び移動通信端末機で文字メッセージを作成して伝送する方式があり、これら方式は、全て発信者番号として使用者の固有電話番号を入力するか、または、任意の電話番号を入力することにより、前記入力された発信者番号を該当する文字メッセージと共に伝送する。従って、受信側MSは、前記受信された文字メッセージ及び前記文字メッセージの発信者番号を確認することができる。

10

【0006】

以下、図4を参照して、このような文字メッセージ伝送サービスをするための従来技術による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法を説明する。

【0007】

図4は、従来技術による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

【0008】

20

図4に示すように、従来技術による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法は、文字メッセージが入力されたか否かを確認する段階(S11)と、前記文字メッセージが入力された時、前記入力された文字メッセージの発信者電話番号及び受信者情報を検出する段階(S12)と、前記検出された受信者情報に基づいて前記文字メッセージの伝送経路を設定する段階(S13)と、前記設定された伝送経路を通じて前記文字メッセージ及び前記検出された発信者電話番号を伝送する段階(S14)と、前記伝送された文字メッセージ及び発信者電話番号をディスプレイする段階(S15)と、からなる。

【0009】

以下、前述したような従来技術による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法を詳細に説明する。

30

【0010】

まず、使用者は、前記MSの文字メッセージ発信機能を通じて所望の内容の文字メッセージを作成し、発信者情報(例えば、発信者電話番号)を入力することによって、前記発信者情報を有する文字メッセージを使用者の属するサービス領域に該当するBSに伝送する。このとき、前記BSは、前記MSと無線接続して通信信号を送信/受信できるそれぞれの固有のサービス領域を形成するが、多数のBSが一定の間隔に配置されることによって、より広いサービス領域を形成する。

【0011】

前記BSは、前記受信された文字メッセージを前記MSCに伝送する。このとき、サーバーは、前記MSCに文字メッセージが入力されたか否かを確認し(S11)、前記文字メッセージが入力された時、前記文字メッセージの発信者情報及び受信者情報を検出する(S12)。前記サーバーが前記検出された情報を前記MSCに伝送することにより、前記MSCは、前記検出された受信者情報に基づいて前記文字メッセージの伝送経路を設定する(S13)。

40

【0012】

その後、前記MSCは、前記設定された伝送経路を通じて前記受信された文字メッセージ及び前記検出された発信者情報を受信側MSの属するBSに伝送(S14)するので、受信側MSは、前記伝送された文字メッセージ及び前記文字メッセージの発信者情報をディスプレイ装置を通じてディスプレイする(S15)。このとき、前記受信側MSが前記伝送された文字メッセージ及び前記文字メッセージの発信者情報をディスプレイする過程を図

50

5を参照して説明する。

【0013】

図5は、従来技術による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

【0014】

図5に示すように、従来技術による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法は、文字メッセージが受信されたか否かを確認する段階(S21)と、前記文字メッセージが受信された時、前記文字メッセージを検出する段階(S22)と、前記検出された文字メッセージの発信者電話番号を検出する段階(S23)と、前記検出された文字メッセージ及び発信者電話番号をディスプレイする段階(S24)と、からなる。

10

【0015】

以下、このような従来技術による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法を詳細に説明する。

【0016】

まず、伝送経路上の受信側BSは、前記文字メッセージ及び前記文字メッセージの発信者電話番号を前記受信側MSに伝送し、前記受信側MSは、周期的に該当サービス領域のBSから伝送されたメッセージが入力されたか否かを確認する(S21)。

【0017】

以後、前記受信側MSは、前記メッセージが入力された時、前記メッセージを検出し(S22)、前記メッセージの発信者電話番号を検出し(S23)、前記検出されたメッセージ及び発信者電話番号をディスプレイ装置を通じてディスプレイすることにより、文字メッセージ及び前記文字メッセージの発信者電話番号を確認することができる(S24)。

20

【0018】

前述したように、一般的な移动通信システムの文字メッセージ伝送方法は、各種通信関連技術の発達、大量生産及び部品価格低下などによって、誰でも比較的に低廉な通信費用及び非実時間で正確に所望の内容を伝達することができる。

【0019】

しかしながら、従来技術による移动通信システムの発信者情報確認方法は、使用者によって入力された発信者電話番号のみを発信者情報として設定して該当する文字メッセージと共に伝送するので、受信側は、受信された文字メッセージの発信者情報に対する真実性を正確に確認することができないという問題点があった。

30

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0020】

従って、本発明の目的は、使用者によって入力された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を該当文字メッセージと共に伝送することにより、受信されるメッセージの発信者情報に対する信頼性を向上できる移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及びその方法を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0021】

このような目的を達成するために、本発明による移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置は、受信されたメッセージの受信者情報、発信者の電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出するサーバーと、前記検出された受信者情報に基づいて前記メッセージの伝送経路を設定し、該設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記検出された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を伝送するMSCと、を含む。

40

【0022】

このような目的を達成するために、本発明による移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法は、受信されたメッセージの受信者情報、発信者の電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出する段階と、前記検出された受信者情報に基づいて前記メッセージの伝送経路を設定する段階と、前記設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記

50

検出された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を伝送する段階と、を含む。

【 0 0 2 3 】

従って、本発明は、以下を提供する。

1．受信されたメッセージの受信者情報、発信者の電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出するサーバーと、

前記検出された受信者情報に基づいて前記メッセージの伝送経路を設定し、該設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記検出された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を伝送するMSCと、

を含むことを特徴とする移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

2．前記メッセージは、短文メッセージ、長文メッセージ及びマルチメディアメッセージのうちいずれか1つであることを特徴とする項目1に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

3．前記発信類型情報は、前記メッセージを送信できるMS、コンピュータまたは有線電話機のうちいずれか1つを示すことを特徴とする項目1に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

4．前記MS、コンピュータ及び有線電話機は、公衆網を通じて前記MSCに接続することを特徴とする項目3に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

5．前記認証状態情報は、使用者によって入力された発信者の電話番号が前記移动通信システムに登録された固有番号であるか否かを示すことを特徴とする項目1に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

6．前記MSCから伝送されたメッセージ、前記発信者電話番号、前記発信類型情報及び前記認証状態情報を受信してディスプレイ装置に表示するMSをさらに含むことを特徴とする項目1に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

7．前記ディスプレイ装置は、液晶表示装置(LCD)であることを特徴とする項目6に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認装置。

8．受信されたメッセージの受信者情報、発信者の電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出する段階と、

前記検出された受信者情報に基づいて前記メッセージの伝送経路を設定する段階と、

前記設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記検出された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を伝送する段階と、

を含むことを特徴とする移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

9．前記メッセージは、短文メッセージ、長文メッセージ及びマルチメディアメッセージのうちいずれか1つであることを特徴とする項目8に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

10．前記発信類型情報は、前記メッセージを送信できるMS、コンピュータまたは有線電話機のうちいずれか1つを示すことを特徴とする項目8に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

11．前記MS、コンピュータ及び有線電話機は、公衆網を通じて前記MSCに接続することを特徴とする項目10に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

12．前記認証状態情報は、使用者によって入力された発信者の電話番号が前記移动通信システムに登録された固有番号であるか否かを示すことを特徴とする請求項8に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

13．前記伝送されたメッセージ、発信者の電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイ装置にディスプレイする段階をさらに含むことを特徴とする項目8に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

14．前記ディスプレイ装置は、液晶表示装置(LCD)であることを特徴とする項目13に記載の移动通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

15．前記ディスプレイする段階は、

前記メッセージが入力されたか否かを確認する段階と、

前記メッセージが入力された時、前記メッセージ、前記メッセージの発信者電話番号、

10

20

30

40

50

発信類型情報及び認証状態情報を検出する段階と、

前記検出されたメッセージと前記検出されたメッセージの発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイする段階と、を含むことを特徴とする項目 1 3 に記載の移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

1 6 . 前記検出する段階は、

前記メッセージを検出する段階と、

前記メッセージの発信類型情報を検出する段階と、

前記メッセージの認証状態情報を検出する段階と、

前記メッセージの発信者電話番号を検出する段階と、を含むことを特徴とする項目 1 5 に記載の移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法。

10

【発明の効果】

【0 0 2 4】

本発明による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及び方法は、使用者によって入力された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を該当メッセージと共に伝送することにより、受信されるメッセージの発信者情報に対する信頼性を向上できるという効果がある。

【発明を実施するための最良の形態】

【0 0 2 5】

以下、使用者によって入力されたメッセージの発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を該当メッセージと共に伝送することにより、受信されるメッセージの発信者情報に対する信頼性を向上できる移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及び方法の望ましい実施形態を図面を参照して説明する。また、本発明の実施形態による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置及び方法は、短文メッセージサービス(Short Message Service)、長文メッセージサービス(Long Message Service)、マルチメディアメッセージサービス(MultimediaMessage Service)を提供する全ての移動通信システムに適用されることができる。

20

【0 0 2 6】

図 1 は、本発明による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置を概略的に示す構成図である。

【0 0 2 7】

30

図 1 に示すように、本発明による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置は、メッセージを作成して前記作成された文字メッセージを発信する発信装置 6 0 と、前記発信されたメッセージの受信者情報、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出するサーバー 4 0 と、前記検出された受信情報によって前記メッセージの伝送経路を設定し、前記設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記検出された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を伝送する M S C 3 0 と、前記伝送されたメッセージ、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を該当受信側に出力する B S 2 0 と、前記出力されたメッセージ、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイ装置にディスプレイする M S 1 0 と、から構成される。ここで、発信装置 6 0 は、メッセージを送信できる装置で、公衆網(Public Network) 5 0 を通じて無線接続される M S 6 1 と有線接続される電話機 6 2 及びコンピュータ 6 3 を意味する。

40

【0 0 2 8】

このように構成された本発明による移動通信システムの発信情報確認方法を図 2 を参照して説明する。

【0 0 2 9】

図 2 は、本発明による移動通信システムのメッセージ発信情報確認方法を示すフローチャートである。

【0 0 3 0】

図 2 に示すように、本発明による移動通信システムのメッセージ発信情報確認方法は、メッセージが入力されたか否かを確認する段階(S 4 1)と、前記メッセージが入力された

50

時、前記メッセージの受信者情報、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出する段階(S 4 2)と、前記検出された受信者情報に基づいて前記メッセージの伝送経路を設定する段階(S 4 3)と、前記設定された伝送経路を通じて前記メッセージと前記検出されたメッセージの発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を受信側に伝送する段階(S 4 4)と、前記伝送されたメッセージと前記伝送された発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイする段階(S 4 5)と、からなる。

【 0 0 3 1 】

以下、このような本発明による移動通信システムのメッセージ発信情報確認方法を詳細に説明する。

【 0 0 3 2 】

まず、使用者は、前記メッセージを送信できる発信装置 6 0 を通じてメッセージを作成して前記作成されたメッセージを発信する。ここで、発信装置 6 0 としては、公衆網(Public Network)を通じて M S C 3 0 に無線接続される M S 6 1 と、M S C 3 0 に有線接続される電話機 6 2 及びコンピュータ 6 3 が使用されるが、前記メッセージの無線送信 / 受信機能を支援する M S 6 1 は、音声通信だけでなく記号、数字、文字などからなるデータ通信及び映像信号が含まれるマルチメディア通信が可能な装置である。

【 0 0 3 3 】

M S C 3 0 は、発信装置 6 0 からメッセージを受信し、前記受信されたメッセージの発信情報によって前記受信されたメッセージを受信側 M S 1 0 の属する B S 2 0 に伝送する。このとき、サーバー 4 0 は、M S C 3 0 に受信されたメッセージが存在するか否かを確認し(S 4 1)、前記受信されたメッセージが存在する時、前記受信されたメッセージの受信者情報、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を検出して、前記検出された情報を発信情報として M S C 3 0 に伝送する(S 4 2)。ここで、前記発信類型情報は、メッセージを作成して送信する発信装置の種類を示し、前記認証状態情報は、使用者によって入力された発信者電話番号が前記移動通信システムに正常に登録された固有番号であるか否かを示す。

【 0 0 3 4 】

例えば、前記発信類型情報及び前記認証状態情報を次の表 1 のように設定されることができる。

< 表 1 >

【 0 0 3 5 】

【 表 1 】

表示状態	発信類型情報	認証状態情報
M(青色)	移動通信端末機	登録された固有番号
M(赤色)	移動通信端末機	非登録された固有番号
I (青色)	インターネットコンピュータ	登録された固有番号
I (赤色)	インターネットコンピュータ	非登録された固有番号
T(青色)	有線電話機	登録された固有番号
T(赤色)	有線電話機	非登録された固有番号

表 1 に示すように、前記表示状態で、M がモバイル(Mobile)を、I がインターネット(Internet)を、T がテレフォン(Telephone)を示すことにより、前記発信類型情報を表示し、青色は登録された固有番号を、赤色は非登録された固有番号を意味することにより、前記認証状態情報を表示する。従って、3 つの形態の発信類型情報及び 2 つの形態の認証状態情報に基づいて、6 つの形態の発信情報が受信側に表示されるが、前記説明された形態以外にも容易に追加されることが分かる。

【 0 0 3 6 】

また、B S 2 0 は、M S 1 0 と無線接続して通信できるサービス領域を形成し、M S C

10

20

30

40

50

30の制御によって運用される。MSC30は、移動通信システムの全般的な運用を制御及び監視すると同時に、呼(Call)接続要請信号を分析してスイッチング処理するので、前記メッセージの受信者情報に基づいて該当伝送経路を設定する(S43)。前記伝送経路としては、音声信号を伝送する音声チャネル、データ信号を伝送するデータチャネル、及び運用情報などを伝送するチャネルなどがある。

【0037】

以後、前記設定された伝送経路上の受信側BS20が、MSC30から受信されたメッセージ及び前記発信情報を自分のサービス領域内にある該当MS10に出力することによって(S44)、前記該当MS10は、前記出力されたメッセージ及び前記発信情報をディスプレイ装置にディスプレイする(S45)。

10

【0038】

以下、該当MS10が前記出力されたメッセージ及び前記発信情報を前記該当MS10のディスプレイ装置を通じてディスプレイする方法を図3を参照して説明する。

【0039】

図3は、本発明による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

【0040】

図3に示すように、本発明による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法は、メッセージが受信されたか否かを確認する段階(S51)と、前記メッセージが受信された時、前記メッセージを検出する段階(S52)と、前記メッセージの発信類型情報を検出する段階(S53)と、前記メッセージの認証状態情報を検出する段階(S54)と、前記メッセージの発信者電話番号を検出する段階(S55)と、前記検出されたメッセージ、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイする段階(S56)と、からなる。

20

【0041】

以下、このような本発明による受信側MSのメッセージ発信者情報確認方法を詳細に説明する。

【0042】

まず、伝送経路上のBS20は、前記メッセージと前記メッセージの発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を受信側MS10に伝送し、受信側MS10は、前記メッセージが受信されたか否かを周期的に確認する(S51)。

30

【0043】

受信側MS10は、前記メッセージが受信された時、前記メッセージを検出する(S52)。また、前記検出されたメッセージの発信情報として前記発信類型情報を検出し(S53)、前記認証状態情報を検出した(S54)後、前記発信者電話番号を検出する(S55)。

【0044】

以後、前記受信側MS10は、前記検出されたメッセージと前記メッセージの発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報をディスプレイ装置を通じてディスプレイする(S56)。従って、本発明による移動通信システムの発信者情報確認装置は、前記文字メッセージを受信する受信側では、前記メッセージと共に受信された発信情報、即ち、発信者電話番号、発信類型情報及び認証状態情報を通じて前記受信されたメッセージの発信者を正確に確認することができる。

40

【0045】

以上のように、本発明の好ましい実施形態を用いて本発明を例示してきたが、本発明は、この実施形態に限定して解釈されるべきものではない。本発明は、特許請求の範囲によってのみその範囲が解釈されるべきであることが理解される。当業者は、本発明の具体的な好ましい実施形態の記載から、本発明の記載および技術常識に基づいて等価な範囲を実施することができることが理解される。本明細書において引用した特許、特許出願および文献は、その内容自体が具体的に本明細書に記載されているのと同様にその内容が本明細書に対する参考として援用されるべきであることが理解される。

50

【図面の簡単な説明】

【 0 0 4 6 】

【図 1】本発明による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認装置を概略的に示す構成図である。

【図 2】本発明による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

【図 3】本発明による受信側 M S のメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

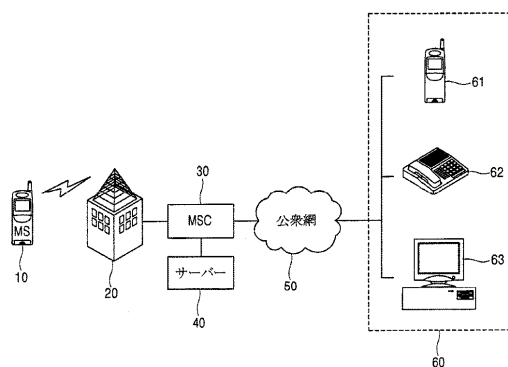
【図 4】従来技術による移動通信システムのメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。

【図 5】従来技術による受信側 M S のメッセージ発信者情報確認方法を示すフローチャートである。＜符号の説明＞ 1 0、6 1：M S (MobileStation) 2 0：B S (BaseStation) 3 0：M S C (MobileSwitching Center) 4 0：サーバー 5 0：公衆網 6 0：発信装置 6 2：電話機 6 3：コンピュータ

10

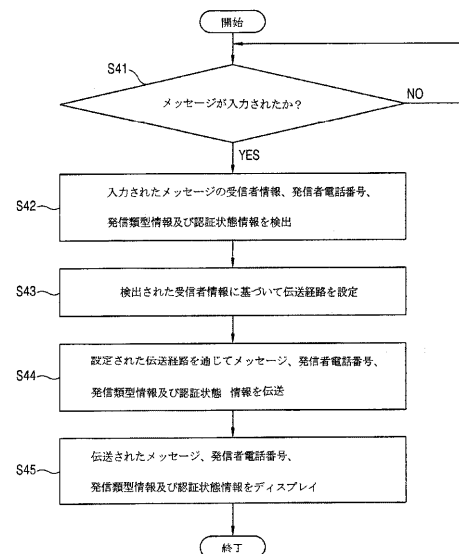
【図 1】

図 1



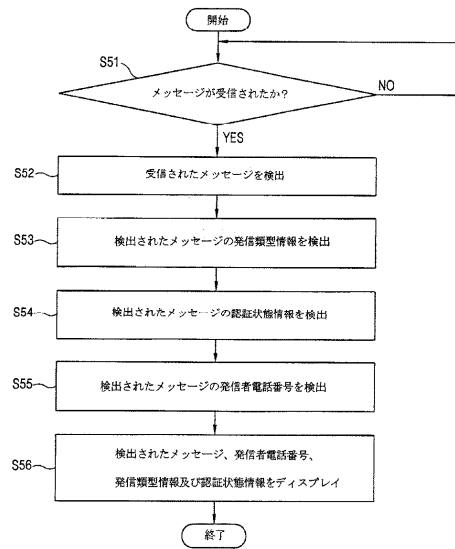
【図 2】

図 2



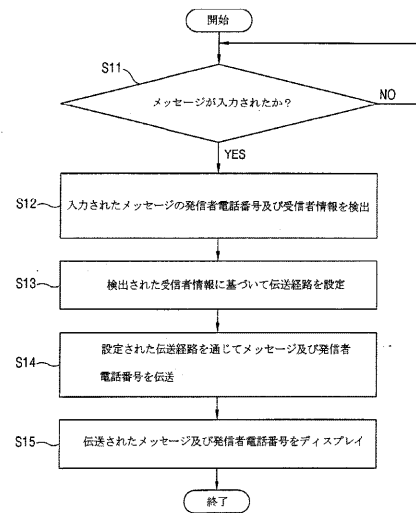
【図 3】

図 3



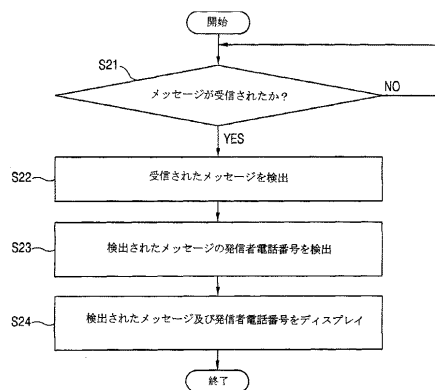
【図 4】

図 4



【図 5】

図 5



フロントページの続き

審査官 石原 由晴

- (56)参考文献 特開2002-232522(JP,A)
特開2001-119739(JP,A)
特開2003-338879(JP,A)
特表2004-518385(JP,A)
特表2002-510179(JP,A)
特開2001-350999(JP,A)
特開2005-218078(JP,A)
特開2002-261944(JP,A)
特開平09-130563(JP,A)
特開平06-261034(JP,A)
特開平11-098284(JP,A)
特開平10-164211(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

H04B	7/24 - 7/26
H04W	4/00 - 99/00